

サーモカメラ単体で異常発熱監視可能！

小型ローコストサーモグラフィ FLIR AX8

- ・ 初期導入にはお求めやすいお手頃価格を実現した高性能な固定型サーモグラフィ
- ・ サーモグラフィ本体で温度計測を行う機能を備えている為、外部制御機器を使用せずに、計測・判定・出力を単体で行うことが可能
- ・ 保護構造：IP67の耐環境性を実現
- ・ 小型/軽量(L54×W25×H95 mm/125g)で設置しやすい筐体
- ・ 可視カメラが搭載されており、熱画像・可視画像・MSX画像の切替可能

【仕様】

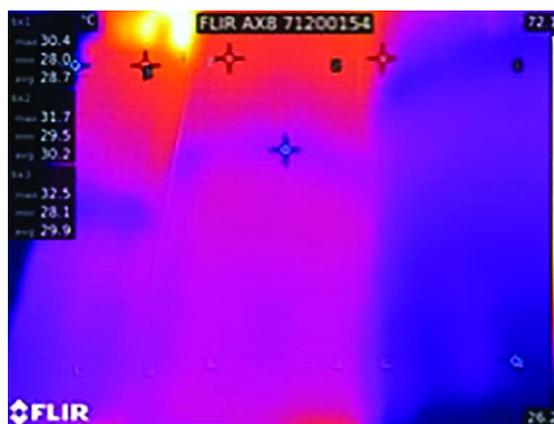
- 解像度 : 4800画素(熱画像) / 約30万画素(可視画像)
- 測温範囲 : -10~150℃
- 視野角 : 48°×37° (フォーカス固定)
- 精度 : ±2℃ないし±2%
- 温度分解能 : <0.1℃(30℃の場合)



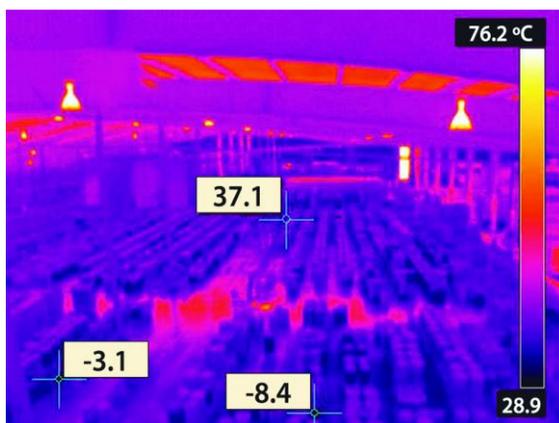
- アプリケーション事例 -



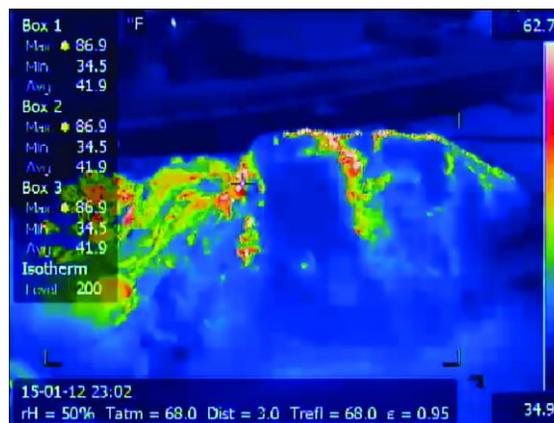
配電盤内の発熱監視 (MSX画像)



プラント設備(タンク外壁etc.)温度監視



倉庫内での原材料(廃プラ・石炭コークス・鉄鉱石etc.)不審火、自然発火予知



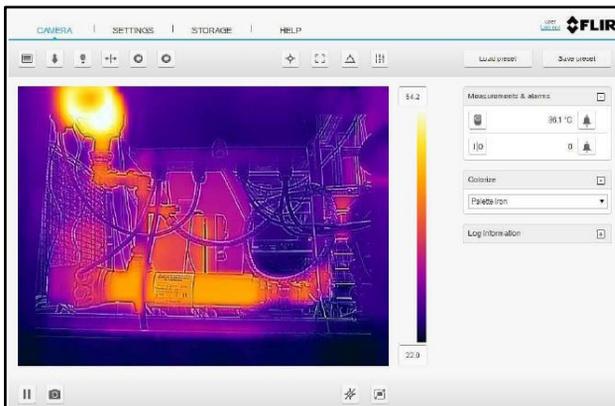
- 詳細仕様 -

基本仕様		機能				
型式	FLIR AX8	計測ツール	スポット6点、エリア6点 (最高/最低/平均)			
解像度	80×60 (4,800画素)	アインサーム	1点設定可能 (上、下、中間)			
測温範囲	-10℃ ~ 150℃	差分判定	可能 (測定値と基準値との温度差)			
温度精度	±2℃ないし±2%RD (10~100℃:外気温10~35℃)	放射率補正	ε0.01~1.0			
温度分解能	<0.1℃ (30℃の場合)	画像モード	熱画像/可視画像/MSX			
実行波長	7.5~13μm	カラーパレット	レインボー、アイアン、白黒			
フレームレート	9Hz	アラーム	6点 (温度値、デジタル入力1点、本体温度)			
視野角	48° × 37°	デジタル入出力	入力1点/出力1点			
可視カメラ解像度	640×480 (307,200画素)	デジタルケーブル	専用ピグテールM12ケーブル (2m/5m/10m)			
フォーカス	固定	画像保存	本体内蔵メモリ (最大100枚)			
通信ケーブル	専用Ethernetケーブル (2m/5m/10m)	画像保存データ	熱画像/赤外線+可視画像/MSX			
PoE対応	対応	画像フォーマット	JPEG			
使用温度	0℃ ~ 50℃	FOV				
保護構造	IP67	測定距離	0.5m	1m	2m	5m
外形寸法	54×25×95 mm (L×W×H)	検出サイズ：横(m)	0.44	0.88	1.77	4.42
重量	125 g	検出サイズ：縦(m)	0.33	0.66	1.32	3.31
電源	12~24VDC	最小画素サイズ(mm)	5.52	11.04	22.08	55.19
		最接近距離	0.1m			

- 運用構成 -



WEBアプリ (※設定時のみ接続)



- WEBアプリ(無償)でスポット&ボックスの計測ツールを熱画像上の任意の位置に最大6点ずつ設定が出来ます。
- 設定した計測ツールの最高、最低、平均温度を計測し、アラームを設定することで外部にデジタル出力を行います。
- デジタル出力以外に、アラーム時の画像をカメラ本体内に保存(最大約100枚)することも可能です。